

企業ナレッジハブ

共有デジタルスペースに知識を集約し、
どこからでもアクセス可能に





企業の知識を一元化して最適化

ビジネスの成功は、意欲的で情報に精通した従業員にかかっています。しかし、多くの組織では、従業員が旧式のツールやプロセスを使用しており、そのような状況には至りそうにありません。ルールやポリシー、手順書、製品情報、教材などのビジネスに不可欠な情報が、接続されていないシステムに保存されています。一体構造のドキュメントや貧弱な検索機能が、生産性を低下させ、従業員の不満は募るばかりです。その上、情報ガバナンスが不十分なため、情報の信頼性と見つけやすさが損なわれています。

企業ナレッジハブを使用すると、複数のシステムで行っていた情報の作成、共同作業、承認、発行のプロセスを単一の信頼できるプラットフォームに統合できます。業務を合理化し、効率を向上させ、将来の成長のための基盤を築くことができます。

この一元化されたリポジトリは、「信頼できる唯一の情報源」として機能し、次世代イントラネット、対話型インターフェイス、仮想エージェントの開発を可能にします。企業は、企業ナレッジハブによって、業務を強化し、消費習慣や消費者行動に関する貴重なインサイトを得て、競争の激しい市場において、収益の増加や長期的な成功を実現できます。

“

3,350 万ドル

探しても見つからない情報の検索に
費やされる年間コスト

従業員の **16.5%** が、1日に1回以上、
すでに存在するコンテンツを再度作成
しています

IDC Technology Spotlight



企業ナレッジハブとしての Tridion Docs

Tridion® Docs は、エンタープライズレベルのコンポーネントコンテンツ管理システム (CCMS) です。ビジネスに不可欠な情報を **インテリジェントなコンテンツ** に変え、リスクの軽減、生産性の向上、より優れたコンテンツ体験の提供を可能にします。

これは、コンテンツの管理を、ドキュメントやファイルレベルではなく、「コンポーネント」と呼ばれる個々のトピックに基づいて行うことで実現します。この構造化コンテンツアプローチは、情報をパーソナライズされたマイクロコンテンツ、チャットボット、ガイド付き体験などとして使用および配信する新たな機会をもたらします。

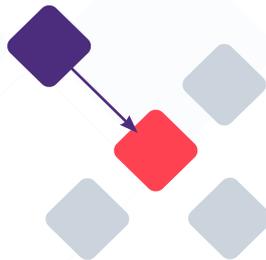
構造化コンテンツ管理アプローチ

制作者



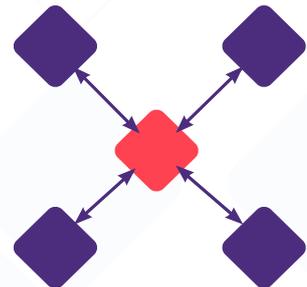
コンテンツはモジュール式
コンポーネントで作成されます

一元化



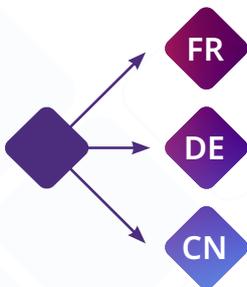
コンポーネントは、共有の場所に
一元的に保存されます

共同作業



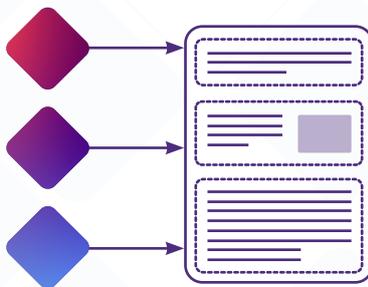
コンテンツの制作やレビューは、
社内外の関係者が行います

翻訳



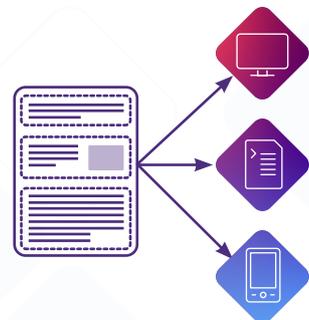
ワークフローにより、
コンテンツコンポーネントの
翻訳が自動的に行われます

構成



コンポーネントが動的に構成され、
成果物が生まれます

パブリッシュ



コンテンツは、消費者やチャネル
のニーズに応じて形式設定が
行われ、パブリッシュされます



Tridion Docs により、スタッフが空いた膨大な時間で高品質の顧客サービスを提供し、より効率的に業務を進められています。

Knowledge Management Team Manager、
Susan Lalor 氏

California Casualty 社

結果

81% コンテンツ総数の削減率

71% トレーニングコンテンツの削減率

75% 情報の見つけやすさの向上率

57% 情報ナビゲーションの改善率



インテリジェントコンテンツとは？

インテリジェントコンテンツとは、機械や人工知能（AI）サービスが読み取り可能で使用可能なコンテンツです。ナビゲーションや検索が容易になり、従業員も顧客も、求めている情報に自由かつ瞬時にアクセスできるようになります。簡単に言うと、適切な相手に、適切なタイミングで自動配信されるのがインテリジェントコンテンツです。

「インテリジェント」であるには、コンテンツが次の条件を満たしている必要があります。

- ・ 構造化されている
- ・ トピック別のコンポーネントに保存されている
- ・ 再利用可能である
- ・ 形式にとらわれない
- ・ メタデータでリッチ化されている

Tridion Docs は、このような基本機能を仕様として提供します。また、オプションとしてセマンティック AI、タクソノミーやナレッジグラフ、大規模言語モデル（LLM）、コンテンツの動的な生成や配信を使用することで、さらに強化します。

“

55% の組織が、AI を利用したテクノロジーを使用し、特定の従業員のタスク、プロセス、意思決定を自動化または強化しています

IDC TECHNOLOGY SPOTLIGHT



仕組み

Tridion Docs は、構造化コンテンツのための総合的なソリューションです。企業の知識を集約したハブとしての役割を果たします。

コンテンツ制作者や専門知識を持つエキスパート（SME）には、堅牢な権限とワークフロー、**ペー
スライン**という優れたバージョン管理機能とともに、コンテンツの起草やレビューを共同作業する
ためのシンプルで直感的に操作できる UI を提供します。

従業員、パートナー、社外組織、エンドユーザーなどのコンテンツ消費者には、情報をあらゆるチャ
ネルや形式にレンダリングし、タクソノミーやメタデータを活用して、適切なタイミングで適切な
人に関連性の高い小さなコンテンツを提供します。セマンティック AI を追加すると、Google のよ
うにスムーズに適切な情報を検索できるようになります。つまり、検索にオートコンプリート機能
が使用され、検索結果は検索キーワードそのままではなく自然言語に基づき、関連するコンテン
ツを提案してユーザーを求める方向へ導きます。

Tridion Docs ナレッジハブ

配信&共同作業

- ・ 外部との共同作業
- ・ 法規制およびコンプライアンス機関
- ・ 適応可能な配信 - あらゆる形式とチャネル
- ・ SME との共同作業

支援

- ・ ビジネスインテリジェンスと分析
- ・ セマンティックおよび AI 対応の検索

コンテンツ 制作&データ フィード

- ・ コンテンツのコンポーネント化
- ・ 企業のコミュニケーション
- ・ API とサードパーティコンテンツ
- ・ コンプライアンスとワークフロー



Tridion Docs の構成要素

Tridion Docs の機能は、次のようなさまざまな領域に分類されます。



コンテンツ体験

Tridion Docs Genius

インテリジェントなコンテンツ検索機能を利用して目標を迅速に達成できます。信頼できる AI チャット機能を使用してドキュメントから回答を引き出すほか、スマートなコンテンツ推奨、目的に基づく高度な検索、ガイド付きの体験、従来のポータルスタイルの情報配信が可能になります。

Dynamic Experience Delivery (DXD)

ヘッドレスパブリッシング機能を通じ、あらゆるデジタルタッチポイントに情報を動的に配信します。どのチャンネルでも安全を確保してコンテンツをスムーズに配信できます。



コンテンツ共同作業

Draft Space

生成 AI に対応した、使い慣れた Word スタイルのオンラインインターフェイスでコンテンツを記述できます。

Review Space

専門知識を持つエキスパートが、安全なオンライン環境において、管理性に優れたドキュメントレビュープロセスに参加して共同作業を行えます。



コンテンツ管理

Taxonomy Space

SKOS や EuroVoc などのオープンスタンダードを使用し、タクソノミーやナレッジモデルを簡単に管理できます。

Organize Space

使いやすいウェブインターフェイスを通じてユーザーやワークフロー、権限を設定し、企業のドキュメントや翻訳プロセスを効果的に管理します。プロジェクトの概要を即座に確認し、必要なツールに簡単に移動して作業を完了できます。



Tridion の動的パブリッシング
コンポーネントは、当社に欠かせません。
コンテンツの配信方法、配信するコンテンツ、
配信先をより柔軟に、さまざまな機会に
合わせて分割できるのです。

Technical Communications Group 担当 Supervisor
Jonathan Chandler 氏

Intralox 社

結果

99% 年間 DTP コストの
削減率

3 倍 Tridion 未使用ユーザー
との生産性の比較

78% 翻訳コストの削減率



Tridion Docs の特長



第1位の評価を受けたコンポーネントコンテンツ管理システム

独立系アナリスト会社の Ars Logica は、市場で**最も優れた CCMS**として Tridion Docs を選出しました。複雑なコンテンツニーズを持つ大企業に特に適していると評価しています。



完全なコンテンツライフサイクル管理

Tridion Docs は、コンテンツの制作、翻訳、管理、配信、消費の方法をまとめる「信頼できる唯一の情報源」となる、エンドツーエンドの構造化コンテンツソリューションです。



信頼できる翻訳

Tridion Docs は、RWS の言語テクノロジーと緊密に統合し、翻訳プロセスとローカリゼーションプロセスを効率化して、あらゆる言語で高品質のコンテンツを実現できます。



AI を活用

生成 AI とセマンティック AI は、ナレッジグラフ、自動的に生成されたメタデータ、LLM の使用を通じて連携し、目標の迅速な達成やコンテンツ制作の効率化を支援します。



複雑さに対応する設計

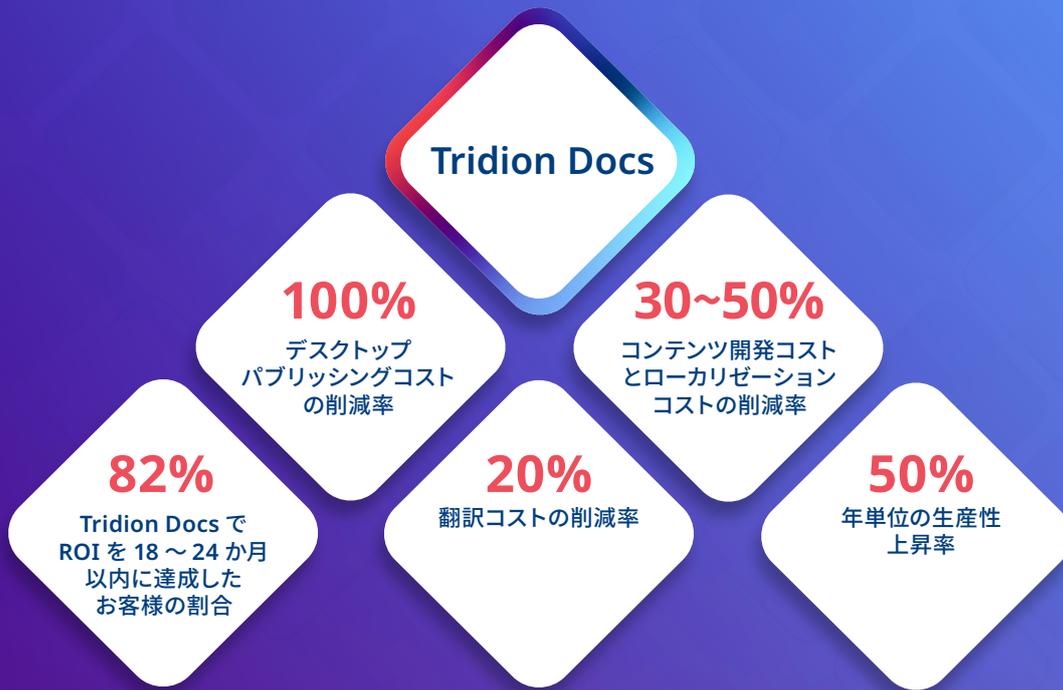
Tridion Docs は、複数の製品、地域、言語、チャンネルにわたる相互依存性の高い大量の同時コンテンツバリエーションを管理するという点で他に類を見ません。



安全性、安定性、拡張性

エンタープライズレベルの品質およびセキュリティ認定、相互運用可能なアーキテクチャ、およびクラウド、ハイブリッド、オンプレミスの導入オプションにより、あらゆる段階で Tridion Docs を活用できます。





Tridion Docs — 複雑な世界でも信頼できるコンテンツを実現

rws.com/jp/tridion-docs

RWS について

RWS Holdings plc は、テクノロジーを駆使した言語サービス、コンテンツサービス、知的財産サービスを提供する、唯一無二のリーディングプロバイダです。当社はコンテンツの変革と多言語データ分析を通じて、AI を活用したテクノロジーと人間の専門知識を組み合わせ、お客様がどこでも、あらゆる言語で理解されるようにすることでビジネスの成長をサポートします。

当社が目指しているのは、グローバルな理解の実現です。文化の理解、企業の理解、技術の理解を組み合わせることにより、当社のサービスとテクノロジーが、顧客の獲得と維持、魅力的なユーザー体験の提供、コンプライアンスの維持、データやコンテンツにおける実用的なインサイトの獲得など、お客様をさまざまな面でサポートします。

過去 20 年間にわたり、当社は独自の AI ソリューションを進化させるとともに、お客様による多言語 AI アプリケーションの探求、構築、使用を支援してきました。また、45 件以上の AI 関連特許と 100 件以上の査読論文を保有し、お客様の AI 導入をサポートしてきた経験と専門知識があります。

世界のトップブランド 100 社の 80% 以上、フォーチュン誌の「最も賞賛される企業」20 社の 4 分の 3 以上、さらに大手製薬会社、投資銀行、法律事務所、特許事務所のはほぼすべてが当社を利用しています。クライアントベースは、ヨーロッパ、アジア太平洋、アフリカ、北南米に広がっています。5 つの大陸に展開した 65 を超えるグローバル拠点から、自動車、化学、金融、法律、医療、製薬、テクノロジー、電気通信の各分野のお客様にサービスを提供しています。

1958 年に設立された RWS は、英国に本社を置き、AIM、ロンドン証券取引所規制市場に上場されています (RWS.L)。

詳細については、www.rws.com/jp/ をご覧ください。

© 2024 All rights reserved. ここに記載されている情報は、RWS Group* の機密情報および専有情報とみなされます。

* RWS Group とは、RWS Holdings plc およびその関連会社および子会社の代表を意味します。